

Quarterly Report

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

広報・IR部 〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7
TEL: 03-6202-5270(代表)
www.ms-ad-hd.com

立ちどまらない保険。

MS&AD
INSURANCE GROUP

2014年4月30日

2013年度第4四半期（1月～3月）のトピックスをご案内します。

1. 2014年1～3月の三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の営業概況（単純合算）

* 確報ベース、傷害・一般計には長期医療を含む

第4四半期は、主力の自動車保険・火災保険の好調により、一般計で5.0%の増収、年度累計でも4.7%の増収となりました。

（単位：百万円）

種目名	第4四半期（1～3月）		年度累計（4～3月）	
	収入保険料	増収率（%）	収入保険料	増収率（%）
自動車	307,633	2.9	1,247,918	2.1
自賠責	100,002	10.8	361,114	13.0
火災	117,122	8.9	464,243	7.2
傷害	53,399	▲2.1	220,877	0.8
新種	69,159	6.2	305,455	4.0
海上	25,834	5.9	111,808	8.3
一般計	673,149	5.0	2,711,415	4.7

2. 主なニュースリリース（2014年1月～3月） ※カッコ内はニュースリリースの日付

（1）MS&ADホールディングス

○MS&ADインシュアランスグループの新聞広告を展開（1月30日、2月6日、2月13日）

当社は、1月末から3週にわたって全国の新聞にMS&ADインシュアランスグループの広告を掲載しました。この広告展開は、2014年4月から本格スタートしたグループの機能別再編の内容や、目指す姿を伝えることを目的としており、傘下の国内保険会社の一体感や地域密着型のお客さま対応の実現を表現しています。

（2）グループ各社

① 国内事業

○保有契約件数50万件を突破（1月14日）

三井住友海上プライマリー生命は、2002年10月に営業を開始して以来、金融機関代理店を通じて個人年金保険・終身保険を販売するビジネスモデルにより順調に保有契約件数を拡大し、2013年12月末に50万件を突破しました。最近では、外貨建て定額終身保険が好評をいただいているほか、昨年10月には円建て変額終身保険を発売するなど、お客さまのニーズに応える商品・サービスの提供に努めています。

○中小事業所向け「海外PL保険定型プラン」を発売（1月20日）

あいおいニッセイ同和損保は、中小事業所向けの海外生産物賠償責任保険（以下、海外PL保険）定型プランを発売しました。新興国を中心とする市場の拡大や円安による競争力向上、自由貿易の進展等により、同社の主力マーケットである中小製造業の海外進出は増加傾向にあります。これを踏まえ、中小事業所向け商品である「TOUGH Biz（タフビズ）」シリーズのラインアップを補完する商品として、従来オーダーメイドで販売していた海外PL保険を、加入しやすい定型プランとしました。

○～保険募集のわかりやすさを向上～重要事項説明書類をスリム化（1月28日）

三井住友海上は、保険募集のさらなる品質向上を目的として、2014年7月始期契約から重要事項説明書類（以下、重説）を一新し、スリム化します。重説は、保険募集にあたって、お客さまへ「契約概要」や「注意喚起情報」などの商品の重要事項をご説明するものですが、お客さまからの「ページ数や文字量が多い」とのご意見を踏まえて、改善を図ります。新しい重説では、記載内容を簡素化して読みやすい文字量にするとともに、お客さまに確認いただきたい事項を時系列で記載するなど、大幅にスリム化することにより、わかりやすさの向上につなげます。

○～「&LIFE 新医療保険A（エース）」の販売が引き続き好調！～

販売開始時からの申込件数が5万件を突破！（2月5日）

三井住友海上あいおい生命では、2013年12月に販売を開始した「&LIFE」シリーズの「新医療保険A（エース）＜低・無解約返戻金選択型医療保険 無配当＞」の申込件数が、1月末までの2か月弱で5万件を突破しました。短期の入院から長期にわたる入院まで充実した保障を準備いただける主契約に加え、お客さまのニーズに合わせて選択いただける8つの特約が高く評価されています。

○～中堅・中小企業の海外展開をサポート～

「海外展開一貫支援ファストパス制度」に支援機関として参加（2月25日）

三井住友海上は、経済産業省および外務省が「日本再興戦略」の一つとして実施する「海外展開一貫支援ファストパス制度」に参加しています。本制度は、地域の金融機関等が、海外展開支援に知見がある機関と協力しながら、海外展開を検討している企業に対して一貫した支援サービスを提供するものです。同社は、本制度を積極的に活用することで、中堅・中小企業の海外展開を強力に支援していきます。

○～インターネット経由で簡単手続き～

自転車向け保険「@さいくる」の販売開始について（3月19日）

三井住友海上は、4月1日から、インターネットで加入できる自転車向け保険「@さいくる」の販売を開始しました。「@さいくる」は、インターネットで申込手続きが完結する保険「@シリーズ」の新商品であり、手続きの手軽さと自転車利用者のニーズに合わせた補償内容の分かりやすさが特長です。昨今の自転車による重大事故の増加や、それに伴う高額賠償判決、自治体による条例制定の動きを受けて、社会的な保険加入ニーズが急激に高まっていることから、商品化しました。

○「会社役員賠償責任保険（D&O保険）」を改定（3月27日）

あいおいニッセイ同和損保は、4月1日付で会社役員賠償責任保険（D&O保険）を改定しました。D&O保険は、主に株主代表訴訟リスク対策として上場企業を中心に販売されていますが、国内損保初となる第三者に対する不当行為補償を付帯した「雇用慣行賠償責任保険特約」等の4つの特約の新設により、株主代表訴訟以外の様々なリスクに対応できるよう補償内容を拡大しました。

○金融機関代理店による保険販売に必要な金融基礎知識を体系的かつ実践的に習得する

『金融知識アカデミー』を開発（3月27日）

三井住友海上プライマリー生命は、金融機関の窓口で保険商品を販売する際に必要な「金融基礎知識」を習得する研修プログラム『プライマリー生命 金融知識アカデミー』を開発しました。「ライフプラン」「税務」「年金」「相続」の4分野について、習得した知識を販売現場で確実に活かせるよう、基礎知識の学習に加え、演習問題や映像コンテンツを組み入れた研修としています。なお、既に提供している商品研修や対人スキル研修等と合わせて受講いただくことで、より一層の保険販売力の向上を図ることができます。

○～グループ2社による初の共同開発商品～

「海外危機管理費用保険」の販売開始について（3月31日）

三井住友海上ならびにあいおいニッセイ同和損保は、中堅・中小企業向けの新商品「海外危機管理費用保険」を開発し、4月1日から2社で販売を開始しました。本商品は、グループの機能別再編のシナジーを発揮するための共同開発商品であり、海外での有事（戦争、テロ行為、地震や津波を含む大規模自然災害等）において、従業員の緊急避難や事業継続のために企業が負担する臨時費用を補償するものです。従来の商品では補償対象外であったリスクを包括的にカバーしており、初期対応のための費用支出のカバーはもちろんのこと、緊急時の迅速な意思決定にも繋がります。

② 海外事業

○ジェネラル社、アクサCS社との戦略的提携について（3月6日）

三井住友海上は、イタリア最大の保険会社であるジェネラル社、フランス最大の保険グループであるアクサの大企業専門保険会社アクサコーポレートソリューションズ社と保険事業の提携について合意しました。本提携は、世界トップ水準の保険会社との間で、それぞれが持つ地域ネットワークを相互活用して補完関係の構築を図るものであり、今後、同社のさらなる海外ネットワークの拡大が見込まれます。

③ 環境・社会貢献活動・スポーツ

○～企業が語るいきものがたり Part7～企業と生物多様性に関するシンポジウムを開催（1月17日）

三井住友海上は、2月25日に、中央大学駿河台記念館で企業と生物多様性に関するシンポジウム「企業が語るいきものがたり Part 7」を開催しました。本シンポジウムは2007年から毎年開催しているもので、今回は、10月に韓国のピョンチャンで開催されるCOP12（生物多様性条約第12回締約国会議）の最新情報や愛知目標達成に向けた「生物多様性国家戦略2012-2020」の進捗状況を踏まえ、持続可能な消費と生産のための生物多様性の必要性と企業が果たすべき役割について考えました。

○～三井住友海上駿河台ビル・駿河台新館～

生物多様性に配慮した施設評価「いきもの共生事業所®認証」を初取得（2月13日）

三井住友海上は、所有する駿河台ビルならびに駿河台新館において、生物多様性に配慮した施設を認証する「いきもの共生事業所®認証（都市・SC版）」を取得しました。この認証は、駿河台ビル竣工時からの理念である「周辺環境との調和」を引き継ぎつつ、地域における「緑の拠点」として新しい技術を用いた緑化や地域の生態系保全に取り組み、地域住民との交流を深めていることなどが評価されたものです。

○福島市で復興支援コンサートを開催 ～Lynx『春を呼ぶフルーツの調べ』～（3月3日）

あいおいニッセイ同和損保は、3月24日に、福島県福島市で地域の皆さまを招待した復興支援コンサートを開催しました。東日本大震災から3年を経過してもなお原発の影響が残る福島県で、復興に向けて頑張っておられる方々に、優しい時間を過ごしていただきたいという思いから、春の到来にふさわしいフルーツアンサンブルのグループ「Lynx」に出演いただきました。

○三井住友海上女子柔道部

・「2014 グランドスラム・パリ」（2月8日～9日）

フランスで開催された「2014 グランドスラム・パリ」に山岸絵美選手（48kg級）、中村美里選手（52kg級）が日本代表として出場し、山岸絵美選手が優勝しました。

・「2014 グランプリ・デュッセルドルフ」（2月21日～23日）

ドイツで開催された「2014 グランプリ・デュッセルドルフ」に阿部香菜選手（63kg級）、新井千鶴選手（70kg級）が日本代表として出場し、3位に入賞しました。

④ その他

○「ダイバーシティ経営企業100選」表彰企業に選定（3月3日）

あいおいニッセイ同和損保は、経済産業省が実施する2013年度「ダイバーシティ経営企業100選」表彰企業に選定されました。同社は、ダイバーシティ推進を経営課題とし、特に女性活躍推進においては「仕事と生活の両立支援」「管理職への登用」等を積極的に実施してきました。2013年度は、全社員が新たな機能・役割・職務にチャレンジし成長することで、会社の持続的な成長につなげていく取り組みを強化しており、そうした活動が評価されたものです。

以上